

今回の会議で確認すること（第2回目学び隊会議）

※学び隊資料:このルールクリアファイルは大切に保管し、会議に持参すること

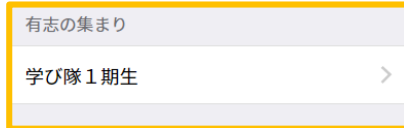
①学び隊の隊長、副隊長、1・2学年リーダー発表

②第1回目学ビタのテーマ発表

③学びづくり案の作り方

※切:6月7日(火)…第3回学び隊会議 開催予定

◆連絡手段(ロイロノート)



①リーダー表

役割	名前
隊長	
副隊長	
副隊長	
2学年リーダー	
1学年リーダー	

大きな流れ

7月21日まで	・各学級の学活(金6)で、 クラスの課題・良いところを具体的に出し合う。 ・ポスター作成
7月21日	学ビタ本番(話し合い、ピクトグラム作成)
7月25日	ピクトグラムの投票(全校へ)
9月～	学校のあらゆる場所に掲示
9月～	総合的な学習の時間へリンクさせる JMGS(小さなコミュニティ)⇒SDGs(世界へ)
9月～	生徒会中心に17個の課題クリア・良いところの向上

②第1回テーマ

ジェーエムジース

テーマ決定 (例) **JMGS** を考えよう! (17の目標)

JMGSとは…**じょうほく みんなの じぞくかのうな もくひょう**

《学びづくり案を考える上で大事なこと》

①テーマ名を考える

- ・テーマの中に、「JMGS」の文字を必ず入れる。
- ・パッと見て学びたくなるテーマ名を考える。

②深い話し合いができる活動(話し合いが進む活動)をつくる。ただし、4人班で行う(3年, 2年, 1年)

※城北中の・課題や問題点

- ・さらに伸ばしたいこと
- ・地域を巻き込めること など
- ・よりたくさん意見が出る+深まるようにするには、どうすればいいだろうか?
- ・話し合いが進まなそうな班だった場合、どうするか。
- ・ターゲットを考える(3段階):達成するための段階的な小さな目標のこと

③ピクトグラムを作成する

ピクトグラムとは…言葉に頼らず、目で見るだけで何が言いたいのか分かることを目的として作られている。つまり様々な国の子供から大人まで誰にでもわかりやすいデザインとなっている。





学びづくり案 (生徒用)

◆授業づくりのルール

(例)ターゲット→

・実現性

場所・時間・お金など現実に可能なのかよく考えること

・「みんなが考えたいテーマ」

・「深い話し合いができる活動」

※この全てをクリアできるような授業にすること

あらゆる場所のあらゆる形態の貧困を終わらせる

目標の中身に関するターゲット

1.1	2030年までに、1日1.25ドル未満で生活する極度の貧困をあらゆる場所で終わらせる
1.2	2030年までに、貧困状態にある人の割合を半減させる
1.3	2030年までに、貧困層及び脆弱層に対し十分な保護を達成する
1.4	2030年までに、すべての人に金融サービス、証券及び金融の早急な権利を確保する
1.5	2030年までに、貧困層や脆弱な状況にある人々の経済、社会、環境的ショックや災害に対する脆弱性を軽減する

①テーマ:必ずJMGsを入れる, みんなが学びたいテーマ名にする。

②深い話し合い活動:話し合いが進むようにするにはどうすればいいか, ターゲットをどう考えるか

③ピクトグラム:どうやって作る?